

会 議 録

会議の名称		令和6年度第3回桜学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和6年11月27日（水） 開会 9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立九重小学校図書室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	野村光良、中埜貴元、水谷浩子、五頭泰誠、酒井政彦、 後藤美千代、久松正樹、吉田博、白砂統己、細田潤、 石井かおる、中泉正市、樋口弓子、宮本健次、飯岡達郎 桜中学校：校長 小林 力 栄小学校：校長 三輪俊一 九重小学校：校長 小林真理子 栗原小学校：校長 関美智子		
	その他			
	事務局	生涯学習推進課参事：山口健次 生涯学習推進課課長補佐：瓜阪恵理名 生涯学習推進課係長：飯島遊 社会教育主事：村上和宏 生涯学習推進課地域連携教育指導員：酒井和宏		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		1 学校運営の基本方針について 2 熟議「夢をもち、自立して社会貢献できる児童・生徒」 3 その他		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶（会長、学園長） 3 授業参観 4 前回の議事の確認 5 協議 （1）学園の教育活動や地域の活動事例の紹介について （2）熟議「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成」 （3）その他 6 閉会			

<審議内容>

1 開会

○久松副会長：ただ今から、令和6年度 第3回 桜学園コミュニティ・スクー

ル協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は19名であることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。九重小学校 教頭 沼野先生 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

○参加委員：お願いします。

2 挨拶

- ・五頭会長からのあいさつ
- ・小林学園長からのあいさつ

3 授業参観（非公開20分間）

- ・2手に分かれて参観

4 前回の議事の確認

○五頭会長：ここからの進行は会長の五頭が進行します。本日は、桜学園の第3回CS協議会の熟議等に入る前に、まずは第2回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。

前回の要点をまとめますと「地域と学校が共につくる教育課程の実現」に向けて、キャリア教育、郷土教育、防災教育を行うために、地域と共になんかことが行えるかについて熟議をし、各校ごとに様々なご意見が出されていたと思います。詳しい内容は、配布されている会議録で御確認ください。また、市のHPにも掲載されますので必要に応じて御確認ください。

5 協議

○学園の教育活動（地域とのつながりから）や地域の活動事例の紹介について

栄小学校（三輪校長）：

- ・2年生まち探検で保護者ボランティアの協力で実施した。地域のお店などの方にインタビューするなどの学習を行うことができた。担任がそれぞれのお店などに依頼することが難しい。そうしたことをこのコミュニティ・スクールで協議できると嬉しい。

九重小学校（小林校長）

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。

栗原小学校（関校長）：

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。

桜中学校（先崎教頭）：

- ・夏休み以降の地域の方々に協力いただいたことを時系列で紹介した。
- ・中学校の課題として、土日の部活動の地域移行について、なかなか進まないことを伝えた。

○地域や保護者から伝えたい取組等の報告について

- ・九重地区（吉田委員）：毎日ひばり君メールを見るたびに、何か協力できることはないか考えている。このコミュニティ・スクール協議会でも検討できればと思う。
- ・栗原地区（関校長）：学校創立150周年になるため、PTA主催で県警の音楽隊に演奏していただいた。
- ・栄地区（金田台の生態系を守る会 後藤委員）：金田台の森を歩きながら自然の学習をするイベントを行った。区会にチラシを回覧してもらったので、多くの方が参加してくれた。
- ・水谷委員より「防災カルタ」の紹介

(2) 熟議 「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成」

- 五頭会長：これより、熟議に入りますが、熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを九重小学校長小林真理子先生にお願いしたいと思います。皆さんよろしいでしょうか。では、小林校長先生よろしくお願いたします。
- 小林校長：桜学園として、キャリア教育・郷土教育・防災教育を行うために、地域とともにどんなことが行えるか。今年度中に実施できそうなものを熟議していただき、具体的に詰めていただければと思います。

○グループでの熟議（40分間）

○グループごとの発表（決まったこと等の報告）

栄小学校（久松委員）：

郷土教育としての環境教育、「金田台の環境を守る会」の方の出前授業（4年生実施）を行うことが決まった。期日は2月6日（木）とした。自然体験の不足が課題なので、次年度以降、現地体験を視野に入れて検討していく。

九重小学校（吉田委員）：

郷土教育として、「対象は5年生のつくばスタイル科 地域の歴史文化を学ぶ」として、上ノ室地区と妻木地区のお囃子保存会、地域住民の方に協力してもらい、お囃子と盆踊りの体験学習を実施することを決めた。時期は2月中旬頃とした。

栗原小学校（関委員）

キャリア教育と郷土教育をからめて、「1年生の昔遊び」に地域の方々を講師として実施したい。3年生と5年生のつくばスタイル科単元で「防災教

育」があるので、水谷委員を講師として「防災カルタ」を実施していきたい。

桜中学校（中埜委員）

今の課題となっている部活動の地域移行について熟議した。市主導で指導者のキックオフミーティングを繰り返し実施してもらうことで、協力者を増やしてほしい。

(3) その他

○五頭会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか？次回の開催予定日等について、九重小学校教頭沼野先生、よろしくお願いいたします。

沼野教頭より次回の予定について確認した。

- ・第4回は、令和7年2月10日(月)栗原小学校で実施。
- ・詳細については、追って連絡する。

6 閉会

○五頭会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度第3回桜学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和6年11月27日(水)

9：30～11：30

場所：九重小学校 図書室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 授業参観

4 前回の議事の確認

5 協 議

(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

(2) 熟 議

テーマ「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成
～地域と学校が共につくる教育課程の実現～」

6 その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

7 閉 会

熟議テーマ「夢をもち、自立して社会貢献できる児童・生徒」

～地域と学校が共につくる教育課程の実現～

1 分野（ キャリア教育 ・ 郷土教育 ・ 防災教育 ）

2 今年度中に実現できそうなこと （※表の②のところ）

--

3 具体的な今後の動き

--

会 議 録

会議の名称		令和6年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和6年7月16日（火） 開会 9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立栄小学校家庭科室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	野村光良、中埜貴元、五頭泰誠、布施 拓、酒井政彦 後藤美千代、橋本幸雄、久松正樹、吉田 博、白砂統己 細田 潤、片岡 均、中泉正市、樋口弓子、宮本健次 宮本孝礼、飯岡達郎 桜中学校 : 校長 小林 力 栄小学校 : 校長 三輪俊一 九重小学校 : 校長 小林真理子 栗原小学校 : 校長 関 美智子		
	その他	桜中学校 : 教頭 先崎敬広 栄小学校 : 教頭 飯塚真由美 九重小学校 : 教頭 沼野 武		
	事務局	生涯学習推進課課長 : 澤頭由紀子 生涯学習推進課参事 : 山口健次 社会教育主事 : 村上和宏 地域連携教育指導員 : 酒井和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		1 学園の教育活動や地域の活動事例の紹介 2 熟議「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成～地域と学校が共につくる教育課程の実現～」 3 その他		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶（会長、学園長） 3 授業参観 4 前回の議事の確認 5 協議 (1) 学園の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成～地域と学校が共につくる教育課程の実現～」 (3) その他 ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について 6 閉会			

<審議内容>

1 開会

久松副会長：ただ今から、令和6年度 第2回 桜学園コミュニティ・スクール協議会を開会します。

なお、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則第6条第2項では、「会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。」としております。本日の出席委員数は21名であることから、会議が成立していることをお知らせいたします。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。栄小学校 教頭 飯塚先生 をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

参加委員：お願いします。

飯塚教頭：よろしく願いいたします。

久松副会長：お引き受けくださりありがとうございます。よろしく願いします。

2 挨拶

久松副会長：続きまして、会長挨拶、五頭会長よろしく願いいたします。

会長挨拶

久松副会長：学園長挨拶お願いいたします。

学園長挨拶

久松副会長：この後、栄小学校の様子を20分程度御参観いただき、桜学園の教育活動を実際に見ていただきたいと思います。人数が多いため、2グループに分かれてご案内をお願いいたします。栄小学校三輪校長先生、飯塚教頭先生よろしく願いいたします。

3 授業参観

4 前回の議事の確認

五頭会長：ここからの進行は会長の五頭が進行します。本日は、桜学園の第2回コミュニティ・スクール協議会の熟議等に入る前に、まずは第1回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。前回の要点をまとめますと

- ① 委員の自己紹介から会長、副会長の選出
- ② 学校ランドデザイン説明と教育活動紹介
- ③ 委員からの学校教育活動への質疑と応答

④ 熟議「桜学園として、地域とともに児童生徒に身に付け付けさせたい力は」などの話し合いを深めました。「詳しい内容は、配布されている会議録で御確認ください」また、市のホームページにも掲載されますので必要に応じて御確認ください。

5 協議

(1) 学園の教育活動や地域の活動事例の紹介

五頭会長：次に、桜学園の教育活動について情報交換をしたいと思います。栄小学校、九重小学校、栗原小学校、桜中学校の順で各校2分程度でお願いします。

栄小学校（三輪校長）：今年度も環境学習に力を入れています。6年生は、環境科学センターの出前授業を行い、プランクトンについての学習をしました。4年生は、桜川の稚魚放流を予定していたのですが、暑さのため延期にしました。先ほど見ていただきましたが、6年生のフロアに空き缶があったと思います。昨年度からの6年生の環境教育の取り組みです。昨年度は、得た収益金約1万円を北陸の震災で被害を受けた方たちに寄付させていただきました。今年度は、全校に空き缶回収を広げていく予定です。

九重小学校（小林校長）：全学年コロナ禍の影響を受けることなく校外学習を終えました。6年生は東京・鎌倉方面、5年生も無事終わることができました。学習面においては、発表の年ということもあり、要請訪問の準備を進めております。6人の先生方の授業公開ということで、指導主事と一緒に伴走型での授業構築を進めております。地域と共にある学校としましては、着衣水泳とAED講習会、お薬教室等を本校の保護者やPTA会長、学校薬剤師の協力を得て実施、今後は、おやじの会の皆様の活動による廃品回収を予定しております。

栗原小学校（関校長）：本校からは、学校教育活動主なもの3点、地域の皆様に御協力をいただいた4点について御報告させていただきます。まず、1つ目として、前回のコミュニティ・スクールの翌日、元PTA会長である久保田様をお迎えして、救急救命講習を行いました。2つ目として、6月26日と27日の2日間に分けて「いじめゼロフォーラム」を行いました。3つ目は、校外学習として、7月5日に第2学年がアクアワールドへ行きました。7月11日、12日に第6学年が鎌倉・東京方面に行ってきました。地域の皆様に御協力をいただいた点につきましては、6月18日に民生委員さんが来校し情報交換を行いました。また、先ほど栄小学校からもお話がありましたが、本校は、7月3日桜川放流の代わりにクイズを通して、桜川の環境についての学習を深めました。それから、毎週火曜日の放課後に地域の皆様が7～8名来校し、希望者を対象にはやぶさ教室と称して算数の補充学習を行っています。もう一つとして、読み聞かせボランティアの皆様に子どもたちが毎月お世話になっています。

桜中学校（小林校長）：本年度から職場体験学習の企画をしています。今、予約を取って、実施するというので進めています。また、7年生、8年生は、校外学習の計画を立てています。同時に来年度、再来年度の修学旅行に向けての企画などにも繋がってくれればと考えています。一方で、本校は、子どもに任せることを大切にしています。体育祭についても同様に一日開催にするか、半日開催にするか、子どもたちの企画で進めています。「きまり」についても、学校で決めた「きまり」を守らせるのではなく、ルールを自分たちで決めるということに取り組んでいます。細かなことですが、体育祭で上着を短パンに入れる、入れない等まで自分たちで決めています。これらの活動がよりよい桜学園の児童生徒の育成に繋がってくれればと考えています。

五頭会長：次に地域、保護者の皆様よりお伝えしたい取組等がございましたら2分程度でご報告お願いいたします。

上の室地区：本年度は祭礼を実施する予定です。また、出店をやることになりました。子ども会、消防団、サッカーチームで地域一丸となって子どもたちに思い出を作ってもらおうと取り組んでいます。

金田台の生態系を守る会：環境研の先生を招いて、イベント開催予定です。ホームページに掲載されています。9月、10月、11月に行います。

栗原地区：新しい学校が準備されつつあります。こういったことは、なかなかないことです。九重小学校や栄小学校も関係がないというのではなく、学区全体で相談することもありますので御承知ください。令和8年度から開校です。

(2) 熟議 「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童・生徒の育成」

五頭会長：これより、熟議に入りますが、熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを栄小学校長三輪俊一先生にお願いしたいと思います。皆さんよろしいでしょうか。では、三輪校長先生よろしくお願いたします。

三輪校長：第1回熟議内容の確認としまして、熟議テーマ「桜学園として、地域とともに児童生徒に身に付けさせたい力」について話し合いました。その中で桜学園の共通の課題として出てきたのは、

- ・挨拶ができない児童生徒が多い
- ・地域のことを知らない児童生徒が多い

等です。今回熟議のテーマを決めるにあたって、そもそも桜学園が目指す児童生徒の姿について考えてみました。学園ではランドデザインを作っています。その中で、学園目標として掲げられていますのは、「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童生徒の育成」です。この目標の「夢をもち、自立して」の部分は、「自分を知る」ことに繋がっていくのかな、「社会に貢献」の部分は、「地域を知る、地域を守る」と捉えられます。今の学園の目標から大切なことは何

だろうと考えてみますと、児童生徒にとって大切な学びとは、「キャリア教育」、「郷土教育（自然・歴史・文化）」、「防災教育」ではないかと考えました。しかし、異動がある教員だけの指導は難しい・・・ため、桜学園としてコミュニティ・スクールにお願いしたい部分としまして、『地域と学校が共につくる教育課程の実現』を考えました。そして、第2回熟議テーマを「夢をもち、自立して社会に貢献できる児童生徒の育成～地域と学校が共につくる教育課程の実現～」に向けて今日は、皆様方に検討していただきたいと思いました。具体的な熟議の内容としましては、桜学園として、キャリア教育・郷土教育・防災教育を行うために、地域と共にどんなことが行えるかを話し合っていたきたいと思えます。机上には、こちらのシートが載せられてありますが、こちらのシートの①～③については、各学校で課題となっていること、現在行っていること等が入っております。なので、本日は、④の部分「学校で求めている部分」であり課題となっている部分「課題解決の手立ては？」について熟議をお願いいたします。時間は40分程度設けられておりますので、11時10分をめどに話し合いをしていただければと思います。それでは、皆様よろしくお願ひいたします。

グループでの熟議（40分間）

三輪校長：時間なので、各学校からでてきた内容を御発表いただければと思います。

栄小学校（久松委員）：栄小学校の一番の大きな特徴は、金田台があるということです。やはり、地元の自然を知るということは、大切なことであるということが出ました。取りかかりとしては、実際に現地に行くことはできないので、出前授業かなと話しました。栄小には、職員の身内に専門的な方がいるので、来ていただくのもよいのではないかと。また、防災教育の方では、栄小学校と栗原小学校は、浸水地区になりますので、安全教育も含めて学習していく必要があるのではないかと話しました。それから、霞堤の話も出ました。桜川の決壊を防ぐために作られています。キャリア教育の方でも地元の弁護士の方に出前授業をしていただければよいのではないかと話も出ました。結論的には、地元のことをもっと調べていく必要があるのではないかとりました。

九重小学校（吉田委員）：先生方の「今後どうしたらよいの」という悩みを受けて、我々の方で話をさせていただきました。「地域の状況を知る」というのは、地域に関する昔や過去の遊びの話を知りたい、体験をしたいという依頼が多いみたいです。その他にもキャリア教育やモノづくりが出てきました。しかし、我々コミュニティ・スクールの委員が全部教えられるわけではありませぬので、最終的に行き着くのは、有識者や団体をお願いしなくてはならないかな。そこに行き着くのに、学校の先生が調べて、代表を聞いて、メールを送ってとなる

と時間的にロスが多いということで、その間に我々コミュニティ・スクールの委員が入って、いや、九重だけではなく、桜学園として、栄や栗原の皆さんも含めた全員で、いろいろな人間関係を紹介してもらおうと、そして、そこから我々が、区会に頼むとか、区会から有識者を紹介してもらおうとか、地域の老人会等では相談会的な役割もあるので、そこに繋げて行って、そこから、どうするのかはじっくり煮詰めて行って考えればよいのではないかと考えています。ものづくりに関しても、お店に行ったら案内の人がいない場合は、保護者に協力してもらおうとか、地域の住民でもよいだろうし、そういった関係者の方に依頼をしなくてはならないのが、現実的なところなのかなと思います。米作りにしても、農家の方または、JAに話をしてもらおうのがよいかな。また、政治に関しては、つくば市の議会に係る方にどんどんお願いして、子どもたちに政治の話をしていただくのが一番いいのかなと思いました。郷土行政に関しましても、地域の有識者の方でも年配の方で、自分の育った地域、昔はこうだったよと、語り部ではないですが、話したい方もいると思います。そういった方を探してもらい、お願いするのが一番ではないかと思います。防災に関しては、子ども会の方で通学路を実際に歩きたいとの話もあるので、お願いしたいかなと思います。

いずれにしても、単体の学区だけで取り組むのではなく桜学園で協力していきましょう。結構大変ですけど、何かあったら、皆さんで協力していただくということでよろしくお願いいたします。

栗原小学校（飯岡委員）：すべての地域の方の中からキャリア教育であったり、郷土教育であったり、歴史・文化であったりと知っている方を探すことよりも、栗原小学校から選出されている3人のコミュニティ・スクールの委員に聞くことで、地域のことをすべて分かります。あと20年ぐらいは元気でいていただこうと思います。「夢をもち自立して」の部分に役立つと思います。実は栗原小学校は150年を迎えます。校長先生にも約束していただいたのですが、来年のつくばスタイル科で歴史をまとめた本とかを子どもたちの学習の中に組み込んでもらって、冊子を作っていただきたいと思っています。残念ながら、150周年の後の令和8年には、新しくできる小学校にほとんどの子どもたちが行ってしまい、栗原小学校には、つくば市内の様々な場所から子どもたちが学校にくることになっているので、ある意味分離校のようになってしまいます。やっぱり、育った栗原に敬意をもっていただきたい。子どもたちが調べていくと、子どもたちは誰に聞けばいいのですかととなります。そこで、地域の人材を活用していければという意見が出ました。

桜中学校（布施委員）：桜中学校では、まず、防災教育のところを軸に話を始めます。防災教育については、こちらには、国土地理院の中埜さんもいらっしゃるの、地理から座学で学んでいきたいと思います。やはり中学生くらいになると座学ではなく、手や足を動かしていかないと取り組んでももらえないのではないかとということで、エリア学習みたいな防災キャンプなど体を使って覚えてもらうなどの話をしました。その中で、防災について学べれば、この場

所が危ない、逆に安全な場所もわかる。安全な場所には歴史や文化が発展する場所なので、防災を学ぶと自然と郷土教育にもなってくるのではないか、そこがワンセットになるようにするプログラムを作成する必要があるということまで話がまとまりました。キャリア教育については、OB、OG、保護者をお願いすれば自然と解決することですが、なんでできないかというデータベースがない。それはこれまで議論されていたと思うのですが、データベースをつくるということが急がれるのではないかとということでまとまりました。

まとめ

三輪校長：ありがとうございました。では、大きく3つの点について話し合ったのですが、あとは、どこか話をしぼらないとまとまらないということが分かりましたので、今回は、今回3つに分けましたけれども、どこかに焦点をしぼりながらやっているとより深まっていくのかなと感じました。最後、桜中さんの方から出ましたけれども防災の部分が他の歴史とか学びに繋がっていくなどというあたりから広めていくのも一つの手かなと思いました。そのあたりは3回目を担当する学校さんをお願いしていきたいと思いました。御協力いただきましてありがとうございました。

五頭会長：三輪校長先生、ありがとうございました。

(3) その他

五頭会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか？次回の開催予定日等について、栄小学校教頭飯塚先生、よろしく願いいたします。

飯塚教頭：本年度この後のコミュニティ・スクール協議会について御連絡します。第3回は、令和6年11月27日(水)9:30～九重小学校で、第4回は、令和7年2月10日(月)9:30～栗原小学校で予定しています。詳細については、追ってご連絡いたします。

6 閉会

五頭会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思えます。委員の皆様、よろしいでしょうか。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。